

青丘学術論集 (全25集)

第一集 1991年2月発行

あいさつ	理事長 韓昌祐
刊行の辞	常務理事 旗田 巍
「日本書紀」の外国観 —その高句麗観を中心に	井上秀雄
船山大刀銘の研究史上の諸問題	李進熙
十八世紀実学者の日本観 —李の日本観について	河宇鳳
華北朝鮮独立同盟の組織と活動	韓洪九
朝鮮プロレタリア文学攷	鴻農映二
北朝鮮労働党機関紙「勤労者」をめぐる	桜井 浩
韓国の中学校国史教科書にみる近代日本像	石渡延男

第二集 1992年3月発行

中国における高句麗考古学の成果と課題	西川 宏
広開土王陵碑をめぐる論争	李進熙
640年代の東アジアとヤマト国家	山尾幸久
高麗朝の貨幣 —中世東アジア通貨圏を背景にして	井上正夫
日本における朝鮮現代文学の研究・紹介小史	羽鳥敬彦
東洋拓殖株式会社と植民地政策河合和男	金早苗 松永 達

第三集 1993年3月発行

三国時代の王と祭祀	鄭 早苗
中国における渤海考古学の成果と課題	西川 宏
三浦から釜山倭館へ—李朝時代の対日交易と港町	村井章介 荒野泰典 高橋公明 孫 承喆
慶念『朝鮮日々記』の研究	是永幹夫
文芸作品と朝鮮通信使	池内 敏
『李朝実録』の日本関係史料の研究	有井智徳
日本人のための朝鮮語辞典作成の基礎研究	油谷幸利

第四集 1994年3月発行

韓国慶州地域寺院所用瓦の研究－岬山寺所用瓦の考察	松井忠春 上村和 上山茂 高正龍 定森秀夫 菱田哲郎 藤原学 朴洪國 吉井秀夫
新羅華嚴教学の基礎的研究－義相『一乘法界図』の成立事情	石井公成
朝鮮半島漆芸史の基礎的研究	高橋隆博
高麗時代仏教絵画の総合的研究	李菊竹淳一 井手誠之輔 朴銀卿
朝鮮人戦時動員に関する基礎研究	飛田雄一 金英達 高柳俊男 外村大
瀬戸内地域の在日朝鮮人	佐野通夫 会沢勲
－アフロ・アメリカン、滞日フィリピン人との比較研究	佐野真 金子子

第五集 1994年11月発行

高句麗都城と山城－中国東北地方における都城と山城の基礎的研究	服部敬史 千田剛道 寺内威太郎 林直樹
儀礼的装身具にみる日韓交渉－視点	宇野慎敏
朝鮮国における『西遊記』の受容－朝鮮文化史上の中国文学	磯部彰
中国における民族教育と朝鮮族－二言語教育を中心にして	岡本雅享

第六集 1995年3月発行

近江における渡来氏族の研究－志賀漢人を中心にして	大橋信弥
日韓古瓦文化の交渉研究(一)	小田富士雄 武末純一 亀田修一 金誠龜
連合国捕虜と朝鮮人軍属	内海愛子
占領下における滞日朝鮮人管理政策形成過程の研究(1)	三橋修 ロバート・リケット 李榮娘 蝦名良亮

第七集 1995年11月発行

韓国古代遺跡出土の動物遺体資料からみた文化的研究－南部地域の資料を中心にして	金子浩昌 中山清隆
桓仁高句麗遺跡考－高句麗古都・卒本に関する考古学的アプローチ	林直樹
日韓古瓦文化の交渉研究(二)－西日本の初期寺院資料を中心に	小田富士雄 武末純一 亀田修一 金誠龜
朝鮮の開国近代化と清	原田環
米国の朝鮮政策と信託統治問題	李景珉

第八集 1996年3月発行

明・朝鮮間の情報伝達について	川越泰博
刻工名による朝鮮刊本の刊年・刊地決定法試論	藤本幸夫
朝鮮使節の見た中国戯曲と戯曲観	磯部祐子
現代韓国社会における民俗文化	本田洋 大野祐二 真鍋祐子 鈴木文子 秀村研二 丹羽泉
コリアンニューカマーズの「日本社会」への参加	金義哲 本田洋 金周姫 伊藤英人 原尻英樹

第九集 1996年11月発行

日韓古代象嵌遺物の基礎的研究(一)	西山要一 山口誠治 李午熹
韓国 ^の 在来型構造船	出口晶子
文禄・慶長の役前後における唐津焼の展開	中里太郎 右衛門 丸山雍成 森醇一郎 東中川忠美
体をひくくする文化で住居はどうかわろうとしているのか	塩谷壽翁 寺門征男 尹貞淑 沖田富美子 宮崎玲 姜淳柱

第一〇集 1997年3月発行

朝鮮半島出土先史・古代人骨の時代的特徴	小片丘彦 金鎮晶 峰和治 竹中正巳
西日本古代山城をめぐる諸問題	西山宏 千田剛道 林直樹 梅崎恵司
日韓古代象嵌遺物の基礎的研究(一)	西山要一 山口誠治 李午熹
高麗時代の禅宗史研究	中島志郎
敗戦前日本国における朝鮮戸籍の研究	坂元真一

第一一集 1997年11月発行

原三国・三国時代における鉄技術の研究	村上恭道
中国・四国地方の高麗・李朝仏画の研究	武田和昭
江戸時代における日朝漂流民送還をめぐる	鶴園裕 池内敏 古畑徹 南相瓊 小見山春生
昭和期の朝鮮総督府支配	大西比呂志 李圭倍

第一二集 1998年3月発行

四、五世紀における韓日交渉の考古学的再検討 —地域間相互交流の観点から	福永伸哉 杉井健 橋本達也 朴天秀
中世後期、日本人朝鮮渡来僧の記録類について 米谷均朝鮮永世中立化構想と近代日本外交	大澤博明
創氏改名の実証的歴史研究のために —文定昌『軍国日本朝鮮強占三十六年史』の記述の批判的検討	金英達

第一三集 1998年11月発行

韓国における初期火葬墓の研究 森本徹日本漁民の朝鮮への植民過程をたどる —岡山県和気郡日生漁民を中心にして	神谷丹路
福岡県における朝鮮人移民社会の成立—戦間期の北九州工業地域を中心として	坂本悠一
占領下における对在日朝鮮人管理政策形成過程の研究(2) —宮崎県における在日朝鮮人の動向	三橋修 ロバート・リケット 李榮娘 蝦名良亮
韓国忠清道同族村の社会・文化変動に関する実証研究 —露梁海戦の南嶽將軍(戦死)後裔兩班村の事例	柿崎京一 矢野敬生 林在圭 矢野晋吾 黄元淳

第一四集 1999年3月発行

韓国における瀟湘八景図の受容と・展開	板倉聖哲
今西龍と朝鮮考古学	林直樹
方定煥研究序論中村修朝鮮王公族の法的地位について	金英達
貝島炭礦と朝鮮人強制連行	長澤秀
研究ノート 朝鮮植民地支配と唱歌教育	高仁淑

第一五集 1999年11月発行

陶質土器からみた東日本と朝鮮	定森秀夫
倭王権と加羅諸国との歴史的関係	山尾幸久
東北地域朝鮮族に対する中国共産党の民族政策 － 1920年後半から日本敗戦まで (和田春樹編・補註)	金東和
住生活を支配する文化的枠組みの比較 － 韓国および日本の農村部の住居の現代化と伝統に関する人類学的研究	塩谷壽翁 神原在雨 寺門征男 沖田富美子 朴庚玉

第一六集 2000年3月発行

壬辰倭乱における李舜臣の海戦について	北島万次
朝鮮山水画における中国絵画の受容	古原宏伸
朝鮮儒林文化の研究	三浦國雄 中 純夫 藤本幸夫 肥塚良三 朝倉敏夫
1970年代、韓国におけるセマウル運動と歴史認識	坂井俊樹

第一七集 2000年11月発行

北部九州における縄文・弥生土器の野焼き方法の変化	小林正史 北野博司 久世建二 小嶋俊彰
アストン旧蔵江戸期・明治初期朝鮮語学書写本類調査報告	岸田文隆
朝鮮共産党主義の民族的特性について	韓洪九
慶州南山の遺跡の現況報告	本郷民男
『青丘学術論集』総目次	

第一八集 2001年3月発行

古代朝鮮・琉球交流試論 － 朝鮮半島における紀元一世紀から七世紀の大型巻貝使用製品の考古学的検討	木下尚子
朝鮮における喫茶文化と茶礼	岸田文隆
江戸時代、朝鮮通信使の基礎的研究 － 特に東海地方 (岐阜県・愛知県・静岡県) を中心にして	貫井正之 小出裕 毛井正勝
コミンテルンと朝鮮－コミンテルン文書資料に基づく若干の考察	和田春樹 水野直樹 劉孝鐘
韓国における獅子舞の変容 － 北青獅子舞を中心に	金仁姫

第一九集 2001年11月発行

島嶼から見た朝鮮半島と他地域の交流－濟州島を中心に	藤田明良 李善愛 河原典史
解放後の金史良覚書	布袋敏博
韓国仮面劇の史的展開と現状－政府・学生・演戯者の関係を中心に	高正子
日本における都市住民の社会的ネット－韓国との比較	金周姫 姜星喜
在日コリアンの混用コードについて－大阪市生野区周辺における言語接触の観点から	金美善

第二十集 2002年3月発行

先史時代の日韓交流試論 －九州出土韓国系遺物及び韓国出土縄文系遺物の基礎的研究	甲元眞之 鄭澄元 河仁秀 小畑弘己 正林護 田中聡一 高野晋司
李王職雅楽部に関する研究－『職員録』と聞き取り調査を中心に	山本華子
「殺される獅子」の再検討－統営五広大・獅子マダンの変容形態をめぐって	金仁姫
韓国憲法思想の淵源－第一共和国憲法制定における兪鎮午の民主主義観を中心に	國分典子
農村伝統文化を活用したグリーンツーリズムに関する日韓比較研究 －国内旅行の定着条件と日韓観光交流の成立条件	宮崎猛 浦出俊和 柳承宇 張綿珠 古塚秀夫

第二一集 2002年11月発行

朝鮮通信使関係資料目録	仲尾宏 李元植 辛基秀 吉田宏志 山路興造 山本尚友 菅澤庸子
-------------	------------------------------------

第二二集 2003年3月発行

東北アジア青銅器文化からみた韓国青銅器文化に関する研究	宮本一夫 宮井善郎 吉田広 趙鎮先 田尻義了
高句麗山城の基礎的研究－衛星画像を利用した高句麗山城の測量調査	後藤和民 服部敬史 後藤祥夫 宮塚義人
中世・東アジアにおける象嵌陶器の再評価－中国陶磁を視座として	片山まび
植民地期朝鮮における普通学校「就学」とジェンダー規範の変容 －1920年代の女子教育論と「賢母良妻」という規範構築をめぐって	金富子
濟州島における日本軍の「本土決戦」準備－濟州と巨大軍事地下施設	塚崎昌之

第二三集 2003年12月発行

燕と東胡と朝鮮	岡内三眞
宝暦度朝鮮通信使の画員金有聲について	郷司泰仁
戦時下における朝鮮人の中国関内進出について	木村健二 申奎燮 幸野保典 宮本正明
韓国の地方分権と地方自治の現状と展望 －中央政府および地方自治体関係者への意識調査から	若山浩司
『青丘学術論集』総目次	

第二四集 2004年5月発行

高句麗壁画の風景 — 山水・日月・狩猟図像	東 潮
東アジア古典小説比較論 — 日本の『好色一代男』と韓国の『九雲夢』を中心に	鄭炳 エマニュエル・パストリッチ 染谷智幸
第二次日韓協約調和印と大韓帝国皇帝高宗	原田環
朝鮮における日本語教育政策と同化主義 — 日韓併合期の植民地教育をめぐるイデオロギーの交渉	中根隆行
ハンセン病元患者インタビュー調査研究 — 在日韓国・朝鮮人および韓国人元患者を中心に	佐瀬恵理子 神馬征峰 若井晋

第二五集 2005年3月発行

「倭国」と「倭王」との出現 — 西嶋定生氏の「倭面土国」説批判	山尾幸久
白下尹淳緒論 — 初期江華学派の研究	中 純夫
伊藤博文の韓国併合構想と第三次日韓協約体制の形成	小川原宏幸
第二次日韓協約と五大臣上疏	海野福寿
前近代竹島の歴史学的研究序説 — 「隠州視聴合紀」の解釈をめぐって	池内敏
韓国における女性法曹養成教育の歴史と現状	山下英愛
経済危機と社会保障制度改革 — 金大中政権下の韓国の経験	株本千鶴